

2009(平成21)年4月 受払表

日本スチレン工業会

ポリスチレン

単位:t

		今月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫		79,138	86	73
生産		59,367	126	83
出荷	内需	56,941	99	82
	輸出	3,253	128	82
	計	60,194	100	82
月末在庫		78,312	99	73

内需内訳	今月実績	前月比	前年 同月比
電機工業用	11,006	129	69
包装用	27,135	93	83
雑貨産業用	7,639	82	87
FS用	11,161	103	93
合計	56,941	99	82

スチレンモノマー

単位:t

		今月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫		90,857	83	89
生産		252,605	112	113
出荷	内需	106,683	122	69
	輸出	142,198	91	175
	計	248,881	102	105
月末在庫		96,271	106	102

内需内訳	今月実績	前月比	前年 同月比
GP・HI	58,673	131	83
EPS	8,437	97	61
AS	1,827	74	34
合成ゴム	7,872	130	55
不飽和 ポリエステル	751	108	40
ABS	14,965	179	51
その他	14,158	85	73
合計	106,683	122	69

PS 及び SM の 2009 年 4 月度実績概況

PS

生産は、前年同月比-17%で、生産量が上がってきた。定修は1社1工場である。

国内出荷は、前年同月比では-18%で、ほぼ前月並みの出荷水準である。国内出荷は、2月に底を打ったものと思われる。

用途別では、ほぼ半減していた電機工業用に回復の兆しが見られる。包装用ではHIシート向けと乳酸菌容器向けががわずかながら前年同月を超えた。前年同月比で見ると、電機工業用が-31%、包装用途が-17%、雑貨産業用が-13%、FS用が-7%であった。

輸出は、昨年9月並の水準に戻っているが前年同月比では-18%である。

出荷合計は前月より微増で、前年同月比では-18%である。

在庫は若干減って7.8万トである。

SM

生産は、戻ってきており、前年同月比+13%である(定修は昨年3社3工場、

国内出荷はPS向けが戻りつつあるものの、ABS向け、合成ゴム向けなどの回復が遅く、前年同月比-31%である。今年初めから国内出荷が輸出を下回っている。

輸出は3ヶ月連続のプラスで、前年同月比+75%と高水準である。

出荷合計は輸出増により前年同月比+5%で2ヶ月連続のプラスとなっている。

在庫は若干増えているが10万トを切っている。

以上